

Press Release

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM



ヨーロッパの扇展

2018.1.13 Sat — 3.11 Sun

神戸ファッション美術館が所蔵する 18 世紀から 20 世紀に制作された扇コレクションの中から約 60 点の扇を、女性たちの装いとともにご紹介します。

華やかな女性の装いを構成するものには、ドレスだけではなく、さまざまなアクセサリとしての装飾品があります。中でも扇は、それを持つことが上流階級の女性のたしなみの一つとされ、装飾としてだけではなく、持つ仕草によってメッセージを送るという親密なコミュニケーションの手段でもありました。

扇にはさまざまな形状のものがあります。「ブリゼ (blisé : フランス語で 壊れた という意味)」は、薄い板状の骨を末広がりになり綴り合わせ、リボンなどで編み綴ったもので、日本では「檜扇 (ひおうぎ)」と呼ばれるものです。「プリッセ (plissé : フランス語で 襞あるいはプリーツ の意味)」は扇面を折りたたむタイプで、私たちが涼をもとめるものとして親しんでいる扇子と同型です。また、骨の部分に象牙やべっ甲や真珠貝を使用したもの、扇面に雅宴画が描かれたもの、豪華なレースが施されたものなどがあります。

また展示室入口エリアでは、ローブ・ア・ラ・フランセーズの試着体験ができます。写真をとることもできますので、「ヨーロッパの扇」の世界とともにお楽しみください。



1: ロープ・ア・ラ・フランセーズ 1760年頃 フランス 2: 扇 1850年頃 フランス 3: 扇 1900年頃 フランス 4: 扇 18世紀 中国
全て: 神戸ファッション美術館蔵

神戸ファッション美術館のコレクション衣装をバーチャル試着体験することができる「着せかえサイネージシステム」に「ヨーロッパの扇」展の衣装が新しく追加！



美術館内に設置された iPad の専用アプリを用いて自分の写真を撮影してサイネージに表示し、あらかじめ保存されているお好みの衣装画像への着せかえを楽しむことができます。

また、お気に入りの画像はオリジナルポストカードとして印刷し、有料でお持ち帰りいただけます。

さらに、着せかえ画像についているQRコードを読み込めば、デジタルデータとしても保存できます。

実施場所：神戸ファッション美術館 1階フリースペース

料金：無料(要入館料) ※ポストカード印刷は別途1枚100円

ベーシック展示 特集テーマ

ヨーロッパの扇展

2018.1.13 Sat — 3.11 Sun

開館時間：10:00-18:00 (入館は 17:30 まで)

休館日：月曜日、2018年2月13日(火)(2月12日(月・祝)は開館)
2017年12月27日(水)～2018年1月12日(金)

入館料：一般：500円、小中高65歳以上：250円

※「神戸ゆかりの美術館」、「小磯記念美術館」へは当日入館券の半券提示により割引料金で入館できます。
※上記料金で特別展示とベーシック展示の両方をご覧頂けます。

主催：神戸ファッション美術館

展示協力：大阪樟蔭女子大学

お問い合わせ (広報担当)

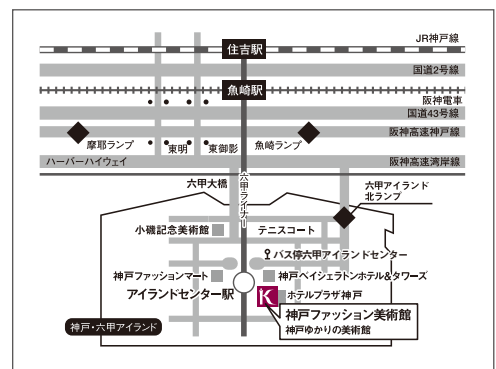
TEL：078-858-0050

FAX：078-858-0058

Eメール：press@fashionmuseum.or.jp

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1

<http://www.fashionmuseum.or.jp>



[電車ご利用の場合]

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

[お車ご利用の場合]

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分

阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分

三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※駐車場は、美術館隣接のタイムズ神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください。

駐車場利用料金：60分300円

※1日最大500円 (平成29年12月現在)